

KX Remote Tools V1.0.3 for Macintosh Release Notes

KX Remote Tools V1.0.3 は以下のソフトウェアで構成されています。

- KX エディター V1.1.3

KX シリーズ(KX25/KX49/KX61/KX8)のハードウェア設定変更を行うソフトウェアです。

- KX Extension V1.5.3

KX シリーズ(KX25/KX49/KX61/KX8)と Cubase の連携機能を提供するソフトウェアです。

主なアップデートの内容

KX エディター

V1.1.2 → V1.1.3

- Cubase 5.5 シリーズに対応しました。

KX Extension

V1.5.2 → V1.5.3

- Cubase 5.5 シリーズに対応しました。

ご注意

以下の環境をご使用の場合は、本バージョンの KX Remote Tools をお使いください。

- Cubase シリーズのバージョン 5 以降を使用する

KX Extension

V1.5.1 → V1.5.2

- Mac OS X 10.6 に対応しました。

- Cubase 5.1 シリーズに対応しました。

過去のアップデート内容

KX エディター

V1.1.1 → V1.1.2

- Mac OS X 10.6 に対応しました。
- Cubase 5.1 シリーズに対応しました。

V1.1.0 → V1.1.1

- KX Remote Tools を Cubase 5 と使用している場合、KX エディターに VST2 インストゥルメントが表示されないことがある不具合を修正しました。
- USB-MIDI ドライバー V1.2.0 に対応しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.2 → V1.1.0

- Cubase 5 シリーズに対応しました。

V1.0.1 → V1.0.2

- Cubase Essential 4 に対応しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- 一部の軽微な不具合を修正しました。

KX Extension

V1.5.1 → V1.5.2

- Mac OS X 10.6 に対応しました。
- Cubase 5.1 シリーズに対応しました。

V1.5.0 → V1.5.1

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.4.0 → V1.5.0

- Cubase 5 シリーズに対応しました。
- DAW ソフトウェア上でオートメーションの書き込み中に停止し、すぐに再生すると、ノブを動かさなくてもオートメーションの書き込みが始まる不具合を修正しました。
- DAW ソフトウェア上で停止中に、「W」マーク(オートメーションの書き込み)をオンにした状態でノブを操作したあとに、すぐに再生すると、ノブを動かさなくてもオートメーションの書き込みが始まる不具合を修正しました。

- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.3.0 → V1.4.0

- Cubase シリーズ 4.5(Cubase 4.5/Cubase Studio 4.5/Cubase Essential 4.5/Cubase AI 4.5)以上、Nuendo 4.2 以上に対応しました。
- DAW ソフトウェアを起動したときに、リモート専用 MIDI ポートの「All MIDI Inputs」のチェックを自動的にオフする仕様に変更しました。
- Cubase シリーズ 4.5 以上/Nuendo 4.2 以上のユーザーコマンドに対応し、ユーザーコマンドの操作子として「INC」、「DEC」、「CUBASE FUNCTION [A] +[B] (同時押し)」の 3 つをあらたに追加しました。
- Cubase シリーズ 4.5 以上 / Nuendo 4.2 以上で使用できる専用コマンドを追加しました。
- インストゥルメントトラックに追加された VST インストゥルメントのパラメーターを、MIDIトラックを選択することで操作できる仕様を追加しました。
- パラメーターラーニング機能に対応しました。
- 軽微な不具合を修正しました。

V1.2.1 → V1.3.0

- KX8 に対応しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.2.0 → V1.2.1

- 軽微な不具合を修正しました。

V1.1.1 → V1.2.0

- KX25/KX49/KX61 に対応しました。